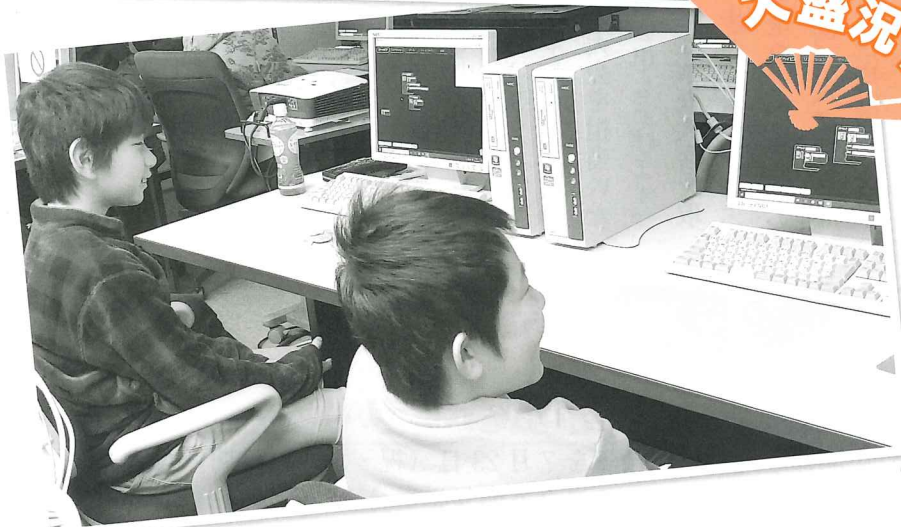


「親子で一緒にプログラミング体験」《2月》
(学齢期モコモコサークル)



大盛況!



トキセイ
とやま

第173号

富山県手をつなぐ育成会
 富山市安住町5-21
 富山県総合福祉会館内
 TEL 076-441-7161
 FAX 076-441-7255
 mail toikusei@minos.ocn.ne.jp
 HP <http://toyamaikusei.jp/>

発行責任者
 平野 幹 夫



みなさんの会報です
 よく読みましょう

なくそう差別 守ろう人権

本人活動部会《2月》



コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年4月以降の当面の活動を中止・延期としております。県大会、東海北陸大会、全国大会等について、詳しくは、2ページ目をご覧ください。

**新型コロナウイルスの
感染拡大防止に向けて**

富山県手をつなぐ育成会

理事長 四方 正治

皆様方には、新型コロナウイルス感染症拡大が続く中で、心身共に疲れが増しているのではないかと案じております。

「緊急事態宣言」の継続が全国に発令され、本県における感染拡大につきましても予断を許さない状況が続いており、一日も早い終息を心から願っております。

こうした中で、支援学校や小・中学校等の休校の継続、施設や事業所の一部休業がなされており、保護者の皆様には、多大なご苦労が続いております。

こういう時にこそ、ご家族や育成会の仲間同士、つながりを大切に、感染予防と体調管理に留意して、平穏な日常に戻る日まで心の健康を保っていききたいと思えます。

久保会長のメッセージにもありますとおり、手洗いや手指消毒、正しいマスクの着用などの徹底

や、外出する時には、3つの密（密閉、密集、密接）が発生しないよう留意しましょう。

困っていることや不安なこと、或いは、うまくいっていない事例などがあれば、支部や県育成会まで、皆様の声をお寄せください。

さて、今年度の県大会につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止せざるを得ない事態となりました。開催エリアの下新川エリアの皆様には、引き続き来年度の大会を担当いただきますようお願い申し上げます。

今年度は、式典と本人大会を取り止めますが、総会については、皆様の健康と安全を考慮のうえ、理事・監事・支部代表者会議をもって総会に代えさせていただきますと存じます。

全体研修会については、年度後半に開催できる状況になれば、ご案内いたしたいと存じます。

「コロナは来るな！コロナに負けるな！」を合い言葉に、共に手をつないでいきましょう。

(令和2年5月11日)

ひとりひとりが 考える 実践活動

行事予定

1 理事・監事・支部代表者会議【理事会】の延期について

4月29日(祝・水)に開催予定の標記会議を7月23日(祝・木)に延期いたします。(今後の状況によっては、中止・延期になる場合もあります。)

2 県大会(入善町コスモホール)の中止について

6月21日(日)に開催予定の県大会を中止いたします。
 ●今年度の県大会開催エリア(下新川)は、来年度の大会を担当していただきます。
 ●全体研修会は、感染拡大の状況を見ながら別途開催の有無について検討します。

3 「総会」の開催について

7月23日(祝・木)に【理事・監事・支部代表者会議(会員は委任状対応)】を開催し、総会に代えさせていただきます。なお、総会誌を作成し、会員全体に配布します。

4 ふれあい育成スポーツ大会の中止について

4エリアで開催される「ふれあい育成スポーツ大会」は中止します。

5 全国大会、東海北陸大会の中止について

●全国大会(愛媛県松山市) 10月3日(土)・4日(日)……中止
 ●東海北陸大会(静岡県沼津市) 10月10日(土)・11日(日)……中止

新型コロナウイルス感染症の
拡大防止に向けて

全国手をつなぐ育成会連合会

会長 久保 厚子

全国の手をつなぐ育成会・親の会の皆さま、育成会活動を応援してくださる皆さま、日ごろからの知的障害者福祉の向上と育成会活動へのお力添えをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、皆さまご存じのとおり、日本国内においても新型コロナウイルス感染症が大きな影響を与えており、4月7日には「緊急事態宣言」が発令されました。全国手をつなぐ育成会連合会(以下「全育連」とします)としても、会員の皆さま一人ひとりができる感染拡大防止を徹底することで、一日も早い終息を願っております。

何よりも、まずは手洗いや手指消毒、正しいマスクの着用など、一人ひとりができることを徹底しましょう。とはいえ、知的障害のある人へこうした感染拡大防止の取り組みを伝えるためには工夫が必要です。

そこで、全育連ではイラストを使って分かりやすくやるべきことをまとめたリーフレットを作成しました。全国の正会員へお送りするとともに、全育連のホームページにも掲載していますので、どうぞ活用ください。

長期にわたる外出の制限や学校、事業所などの閉鎖などで、お困りのことはありませんでしょうか。逆に、自宅での生活を少しでも快適に過ごすための工夫やアイデアなどはありませんでしょうか。

育成会は全国にネットワークを持つ団体です。困っていることや不安なこと、うまくいっている事例などがあれば、ぜひ各地の育成会までお寄せください。全育連としても、そうした声を取りまとめ、国などへ要望してまいります。

経験のない事態だけに影響が長期化することも見込まれますが、育成会としても一致団結して、知的障害のある人と家族の命と暮らしを守っていきましょう。

(令和2年4月16日)

もしもの時に安心して過ごせるよう、書いておきませんか？
「とやま版あんしんサポートノート」

平成27年に発行し、正会員様に配布しております「サポートノート」。一昨年から始まった「親なき後学習会」を契機に取り組む方も増えてきましたが、実際のところ、「なかなか記入が進まない」、「ちょっと面倒」という方も多いのが現状です。

今、猛威をふるう新型コロナウイルスだけではなく、いつ訪れるかわからない自然災害や、親自身の急な病気などの時、もしかしたら、障害のある我が子を他の誰かに託す時があるかもしれせん。障害があっても安心して普段通り過ごせるよう、少しでも支援の手がかり、手助けにするために、この機会に、ノートの記入に取り組みませんか？

我が子のことを正確に伝えられる、それだけでも親、家族の安心につながるはずです。

まずは、ノートの項目1～4を記入することをお勧めします。災害時・緊急時ヘルプカードをはじめ、健康状態、医療情報、服薬、医療問診票などは、重要な情報です。全てを一気に記入するのは大変ですから、書けるところから、思い出せるところから書いてみましょう。



学期モコモコサークル
『親子でつくろう! ゲームプログラミング体験』

2019年2月9日(日)に学期モコモコサークルのイベント「親子でつくろう! ゲームプログラミング体験」を開催しました。

教えていただいたのは、前回と同じく、保科雅子さん、岩城佳世さんです。

(※参加者の画像掲載については、受付時に御了承を得ています。)

前回の開催時には、学年を限定してご案内したところ、他の学年の方から「参加したかった」「今度はいつやるの?」というお問合せをいただいたため、今回は県内の支援学校、富山市内の支援学級等に広くご案内したところ、大変多くのお申込みをいただきました。

当初、親子10組20名で午後みの開催予定でしたが、急遽、午前を小学部、午後を中・高等部とし、それぞれ親子10組20名と変更し、開催となりました。(定員超のた

め参加できなかった方には大変申し訳ございませんでした。)

マウス操作の確認・練習をいくつかのゲームで行い、いよいよプログラミング体験のスタート。



今回は、『MOONBlock (ムーンプロック)』というソフトを使い、いくつかのブロックをパズルのように組み合わせ、視覚的に楽しみながらオリジナルゲーム作りを体験しました。



登場するキャラクターを選び、どんなふうに出てくるのか、動くのか、どんな時に、どんな音を鳴らすのかなど、親子で一緒に考え、「どうやったらできるかな」「どんな工夫をしようかな」「もっとこうしてみようかな」など、いろいろ話し合い、相談しながら、自分だけのゲームができあがっていきました。

完成が近づくと、部屋の中には「ゲームクリア」という文字が画面に出ると、お父さんと顔を見合わせてニッコリしたり、お母さんとハイタッチしたりと、笑顔があふれていました。

イベントの最後には、自分だけのアイデアや、がんばったところを順に発表しあい、できあがったゲームはQRコードに保存して、家でも楽しめるように持ち帰っていただきました。



前回の「プログラミング体験」を会報第170号で報告しましたが、講師の保科さんからは、このプログラミングは、楽しみながら創造の幅を広げ、道筋を立てて、考える力をしっかりと鍛えてくれると伺いました。

家でもゲームをやっていて得意気だった子、初めてパソコンにふれて奮闘した子、簡単すぎたり、

ちよつと難しかったり、子どもたちからはいろんな声が飛び交い、親子で楽しい時間を過ごしました。

「ぼくにもできた!」

「わたしにもできた!」

達成感を味わった、今回のプログラミング体験。本日のプログラマーさんたちはみんな、充実した笑顔でいっぱいでした。

富山県育成会・権利擁護推進委員会では、専門家とは違う視点で、同じ親として葛藤や不安に共感しながら寄り添っていかう、まずは、親子で楽しめるイベントに参加してもらおうと、「学齢期支援プロジェクト・モコモコサークル」を立ち上げました。

イベント中に子育ての困りごとを話し合うまでには至っていませんが、参加後に育成会にご入会いただいたり、保護者さん同士での情報交換があったり、支援学級の方の参加があったりと、少しずつ、目的にかなった活動となってきました。

今後も、同じ仲間としてつながりを深めていきたいと思えます。

本人活動部会

2月11日(火・祝)

本人部会で行事を決める際、話し合いをしたいグループ、遊びに行きたいグループと、意見が分かります。

普段は話し合い活動が中心となつていますが、今回は外出しようということで、県防災センターで開催された「ジュニア防災フェスティバル」に出かけました。



会場はちびっ子親子だらけで、すごい熱気。しかし、大人も十分楽しめるコーナーがいっぱい。

防災グッズの展示コーナーでは、

Hさんが偶然、自社製の段ボールベッドが展示されているのを見つけ、意気揚々と後輩社員さんと一緒にベッドの説明をしてくれました。

自衛隊の方は、Dさんの質問に長い時間、大変丁寧に応え続けてくれ、Dさんは「自衛隊の人はかっこいい」と上機嫌。

防災ワークショップコーナーで、「今日、初めての大人のお客様です」と歓迎(?)していただいたり、制服コスプレで撮影したり、初めてパトカーのハンドルを握ったりと、十分満喫しました。



「たまには息抜きしての外
出も良かったね」と楽しい
1日となりました。

— 確かめる 確かな注意 身を守る —

富山支部

お父さん出番ですよ!

～体験・挑戦! 応援プロジェクト～

地引網体験には子ども7名、大人13名が参加されました。大人は父親が参加し、初めての体験でしたが、子どもと一緒に力強く網を引きました。

バーベキューと温泉体験には、在校生親子20名、卒業生親子71名が参加されました。在校生と卒業生の交流が深まり、その後の温泉も楽しいひとときとなりました。

「父親のための雑談研修会」には、8名の複数の支援学校から父親が参加されました。今まで辛かったこと、嬉しかったこと、今後子どもと一緒にやりたいこと等、有意義な話し合いを行うことができました。今後も続けてほしいとの声もいただきました。



魚津支部

習字教室 (障害者本人の余暇活動)

今年度は習字教室に本人8名、家族5名が参加されています。

年5～6回実施していて、最初はなかなか集中できなかった方も、お手本を見ながら1時間ほど集中して取り組む姿が見られるようになりました。

習字を終えた後のお茶タイムでは、自然と仲間意識が深まり、会話も弾むようになりました。

今年度は、県障害者作品展(立山町)に作品を展示させてもらったことで、障害者を理解していただく良い機会になったと思います。



作品を見せ合いながら、1人1人頑張ったことが認められたことで大きな自信となりました。

サポート協会 3事業報告

となみ総合支援学校

クリスマス親子の集い



全校児童生徒を対象に、となみ総合支援学校体育館で、「クリスマス親子の集い」を行いました。参加者は児童生徒64名と保護者等で、大変多くの方々にご参加いただくことができました。

ニュークリスタルによる演奏会を鑑賞した後、親子活動として、「ゆめふうせん」によるバルーンアートを楽しみました。

ボランティアによるバンド演奏を親子共々楽しく聴くことができ、みんなで踊る場面では多くの児童生徒が演奏に合わせて体を動かし、楽しい思い出作りになりました。

親子でのバルーンアート等を通じて、子どもたち及び保護者相互の親睦も図ることができました。

高岡・氷見エリア

成年後見制度利用促進事業

会場は、氷見市役所(9/10(水))と、高岡市ふれあい福祉センター(3/7(土))の2か所で開催しました。

2会場とも社会福祉士の方を迎えて、個別での相談会を開催しました。

氷見市では3件の相談がありました。両日とも相談にこられた方もおられたり、高岡市まで相談に行くことが難しい方もおられることから、氷見市で継続して開催していく必要性を感じました。

高岡市では今年度は2件と少なかったですが、日程が合わず個別に相談される方もおられ、年々家庭での事情も変化していくので、今後とも成年後見の相談会を継続していきたいと思いました。



あたたかい 心と心のふれあいで 守ろう人権

富山県知的障害児者生活サポート協会だより

平成31年度 3事業助成一覧

1 日常生活相談支援事業

No.	支部名	事業名	内容
1	黒部支部	サポートノート 学習会	サポートノートにもっと関心を持ってもらえるよう、講師を招いて学習会を行った。(参加者12名)
2	新川むつみ園	会員向け研修会	細川瑞子氏、上田亨氏による安心サポートノートづくりなどの研修を開催した。
3	恵光学園	保護者と園児の研修会	子育て体験談、施設見学、ラテ講習会を開催した。
4	富山支部	新入会員歓迎 バーベキュー大会	太閤山ランドにてバーベキュー大会を行った。(参加者100名余)
5	富山支部	お父さん出番ですよ！ ～体験・挑戦！応援プロジェクト～	地引網体験、バーベキューと温泉体験、父親のための雑談研修会を行った。
6	富山支部	トライアルキャンプ2019	大町温泉郷を散策。買い物や調理、ガラスアート製作にも挑戦した。
7	セーナー苑	講演会： 「親亡きあとと研究事業から ～あなたのできることは？」	細川瑞子氏を講師としてお招きし、親の思いを法的に伝える手段とし、成年後見や上手な遺言についての理解を深めた。
8	大島支部	バスで行く 金沢の旅	からくり記念館見学と和菓子作りを親子で体験した。
9	高岡・氷見エリア	高岡市きずな子ども発達支援センター 研修会とピアカウンセリング	支援学校・きずな保護者限定でピアカウンセリングを開催。
10	新生苑	権利擁護研修	税務署職員、税理士を講師としてお招きし、研修会を開催した。
11	氷見支部	本人活動 日帰りバス旅行 (岐阜県美濃市)	和紙工作を体験した後、町歩きクーポンを利用して5店回り、商品との引き換えなどを体験。
12	氷見支部	親子サロン	ひみ里山杉活性協議会の協力で「トントウ」作りを体験。その後、琴と尺八によるクリスマスコンサートを楽しんだ。
13	砺波支部	よってカフェ	染色教室、カラーサンドアート、クリスマスコンサートなど、障害者から健常者まで共に楽しめる場を提供した。
14	となみ総合支援学校	クリスマス親子の集い	親子でのバルーンアート等を通して、子ども達及び保護者相互の親睦を図ることができ、楽しい思い出作りになった。
15	となみエリア	すまいる相談会	小矢部地区、砺波地区、南砺地区の3会場で生活、就学、就労、権利擁護などに関する様々な相談に対応した。
16	となみエリア	夏まつり 地域交流会	湊明会と手をつなぐとなみ野が中心となり、自治会の協力を得て、地域の方々との交流を深めた。(参加者480名余)
17	魚津支部	習字教室 (障害者本人の余暇活動)	年5～6回開催。お手本を見ながら、1時間ほど集中して取り組むことができるようになった。
18	かたかご苑	講演会：「親亡きあと」の準備とは	渡部伸氏による講演会、「障害のある子の『親なきあと』～『親あるあいだ』の準備」を開催した。
19	こもれびの里	「こもれび祭」の開催	こもれびの里や老人施設、幼稚園の利用者、地域の方々が参加し、ステージ発表や模擬店を楽しみ、交流を深めた。

2 就労相談支援事業

1	富山エリア	学齢期の保護者のための施設見学会	午前中はいみず苑、午後から富山大学キャンパスクリーンチームを見学。富山市内の支援学校の保護者29名が参加。
2	となみエリア	好事例の作業所への視察研修	たんぼぼ福祉会(岐阜県中津川市)を見学。
3	となみエリア	ふれあい交流会(お元気です会)	(コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
4	黒部学園	黒部学園 保護者会研修会	セーナー苑視察後、ますの寿シミュリアムにて昼食会を行った。

3 権利擁護相談支援事業

1	高岡・氷見エリア	成年後見制度利用促進事業	氷見・高岡にて社会福祉士を迎え、個別での相談会を開催。
2	富山県育成会 権利擁護推進委員会	◆学齢期支援プロジェクト モコモコサークル 「親子で楽しむイベント」 ◆親亡き後対策プロジェクト	◆らくがき大会、ハロウィンインテリア作り、プログラミング体験を実施。 ◆親亡き後準備のための勉強会を開催。

ご寄付をいただきました
ありがとうございます

富山パイロットクラブ 様
細川 瑞子 様
浅岡 美和子 様

コロナに負けるな！
おうちで又村研修会 in YouTube

講師..又村 あおいさん
(全国手をつなぐ育成会連合会)
社会問題と化している「8050問題」を、
発達障害の視点からライフステージに沿って切
り込んでいただきます。

主催..神奈川県秦野市自閉症児・者親の会
共催..㈱ドコモ・プラスハーティ
日時..2020年6月13日(土) 14時から16時(予定)
会場..ご自宅から㈱ドコモ・プラスハーティ
の障がい者情報サイト「ハーティサロ
ン」へアクセスしてください
<https://plushearty-salon.com/>

※上記日程を皮切りに動画が公開されますので、
以降は自由に閲覧可能となります。

生活サポート総合補償制度、「新型コロナウイルス」への特別措置

◎新型コロナウイルスによる入院も支払い対象となります。

- ① 医療機関・医師の指示により、臨時施設または自宅で入院と同等の療育をした場合は、入院したものと同様として、入院給付金をお支払いします。
- ② 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえて、この特別措置は、新型コロナウイルス感染症以外の病気やケガをした方にも適用します。

上記の特別措置における
保険金請求をするときは、
は、通常の書類に加え、
別途必要な書類をご提出
いただきます。

— あたたかい 心と心のふれあい で 守ろう人権 —

手をつなぐ育成会会員と、そのご家族のみが加入できます
パンフレットをご希望の方は、富山県育成会事務局までご連絡ください

親あるときの友が「に備えよう」
手をつなぐ暮らしのおたすけプラン

補償① 団体長期障害所得補償保険

障害のある方とご家族、ご本人を支える支援者
が病気やケガで働けなくなった時、収入をサポート
します。

補償② 葬祭費用等補償特約

障がいのある方とご家族、ご本人を支える支援
者がお亡くなりになった時、残されたご家族を守る
ため葬祭費用や、成年(未成年)後見人制度を利用
するための各種手続き費用等を補償します。

〈お問い合わせ先〉

全国手をつなぐ育成会連合会 ホームページをご覧ください。
(お申し込みは、スマートフォン・携帯・パソコンから)

障がいのある方とご家族の「に備えよう」
手をつなぐがん保険

特長① 代理手続き・代理告知が可能です。

特長② 告知対象疾患の緩和を行います。

知的障がい、てんかんの症状がある方もご加入
できます。

特長③ 成年後見費用を補償します。

〈お問い合わせ先〉
せんち共済株式会社 0120-322-1150

育成会の動き

期 日	内 容	期 日	内 容
【報告】		4/10(金)	富山障害フォーラム 会議(富山市)
2/18(火)	特別支援学校知的障害教育校PTA連合会 役員会(婦中ふれあい館)	4/12(日)	【中止】本人活動部会(サンシップ)
2/19(水)	施設部会・事業所部会(サンシップ)	4/16(木)	運営委員会(サンシップ)
2/21(金)	県人権教育・啓発推進懇話会(県民会館)	4/23(木)	【書面】東海北陸手をつなぐ育成会協議会 理事会(静岡市)
2/25(火)	県雇用対策会議(県民会館)	〃	【書面】全国サポート協会 理事会
2/27(木)	全国サポート協会 第2回理事会(東京)	4/29(水・祝)	【延期】理事・監事・支部代表者会議(呉羽ハイツ)
2/29(土)	【中止】障害者年金・サポートノート研修会(サンシップ)	5/13(水)	富山障害フォーラム 会議(富山市)
3/1(日)	【中止】本人活動部会(サンシップ)	5/20(水)	【書面】全国育成会連合会 臨時総会
3/4(水)	【中止】全国手をつなぐ育成会連合会 育成会フォーラム(東京)	〃	【書面】サポート協会 理事会
3/5(木)	【中止】全国育成会連合会 会長・事務局長合同会議(東京)	5/25(月)	県議会自民党政調会 令和2年度予算要望回答(県議会議事堂)
〃	【中止】全国育成会連合会 行政説明会(東京)	5/28(木)	【書面】全国サポート協会 社員総会(東京)
3/11(水)	運営委員会(サンシップ)		
3/17(火)	【延期】県議会議員と本人の懇談会	【予定】	
〃	【中止】権利擁護推進委員会	6/30(火)	全国育成会連合会 定時総会(東京)
3/25(水)	育成会 理事会(サンシップ)	7/23(木・祝)	理事・監事・支部代表者会議[総会](サンシップ)
〃	サポート協会 理事会(サンシップ)		
3/30(月)	【中止】県障害者施策推進会議		